

笹目川の沿川地域のイベント等

【春】桜の花見スポット



【夏・8月】戸田橋花火大会



場所：
荒川戸田橋上流
河川敷

【秋・11月】戸田市マラソン大会



場所：
埼玉県戸田市彩湖・
道満グリーンパーク

※6点とも戸田市提供写真

笹目川の沿川地域には、季節折々の見どころがあります。皆さんも整備された笹目川沿いの遊歩道を訪れて、地域の魅力を再発見してください。



お問い合わせ先

埼玉県 さいたま県土整備事務所

〒336-0027 埼玉県 さいたま市 南区沼影2-4-7

Tel : 048-861-2495 Fax : 048-866-9713

ホームページ : <http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/109/>

戸田市役所 都市整備部 道路河川課 河川担当

〒335-8588 埼玉県戸田市上戸田1丁目18番1号

Tel : 048-441-1800 (代表) Fax : 048-433-2200

ホームページ : <https://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/213/>



笹目川のまると再生プロジェクト

—— 戸田市

変わった笹目川。変わる戸田市。

笹目川
まると
GUIDE BOOK



彩の国
埼玉県



埼玉県のマスコット
「コバトン」

川のまると再生プロジェクトとは

埼玉県では「清流の復活」、「安らぎと賑わいの空間創出」を二本柱として川の再生に取り組んでいます。

「川のまると再生プロジェクト」は、まちづくりと連携して、線的にも面的にも広がりを持った川の再生を行うものです。

川のまると再生プロジェクトの特徴

- ・一つの市町村若しくは複数の市町村を流れる川をまると対象にまちづくり一体となり、川を再生
- ・県と市町村事業の連携
- ・県・市町村・地域が協働

笹目川の概要

笹目川は、JR 武蔵浦和駅近くのさいたま市南区白幡を起点(上流端)として南下し、さいたま市、戸田市の住宅地を流れ、荒川に合流する一級河川です。

昭和 30 年代の高度経済成長期以降、笹目川周辺の豊かな農地は、市街化・宅地化され、農業用排水路であった笹目川は、昭和 42 年 6 月に治水上重要な一級河川になりました。

平成 11 年度に河川改修が完了し、平成 14 年～平成 22 年には、菖蒲川・笹目川ルネッサンスⅡによる水環境改善により水質も改善されました。現在、笹目川は住居重要な自然空間、オープンスペースとなっています。

【河川延長：5.11km、流域面積：20.28km²】



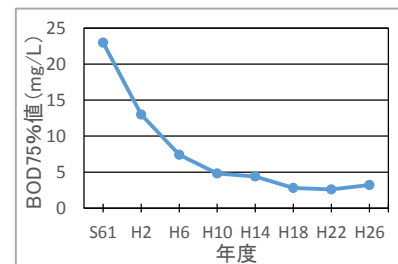
笹目川でみられる生物



※1：埼玉県水産研究所「埼玉に生息している魚」ホームページより
 ※2：埼玉県国際環境センター「さいたま身近な生きもの図鑑」ホームページより

笹目川の水質

流域の生活用水や工業用水の流入等により水質が悪化しましたが、水質浄化の取り組みにより、近年は改善されました。



水質の経年変化（笹目川/笹目樋管地点）

※埼玉県ホームページ「公共用水域の水質測定結果」より 富士見大橋で採水

地域住民、市民団体と行政による取組内容の検討

川のまると再生プロジェクトの取組み検討にあたり、戸田市部会、全体会が設置され、平成 24～26 年度に計 20 回の会議を開催し、笹目川における環境整備内容やまちづくりの取組み、維持管理、利活用等について議論を行いました。



戸田市部会メンバー	
沿川町会(芦原・向田・笹目北・笹目 1 丁目・新田・新曽北・笹目南町・氷川町)	※
笹目川を地域できれいにする会	※
北戸田駅前地区まちづくり協議会	
新曽中央地区まちづくり協議会	
NPO 法人 戸田の川を考える会	
景観づくりワークショップ会員	※
埼玉南部漁業協同組合	※
埼玉県生態系保護協会戸田支部	※
東日本旅客鉄道(株) 大宮支社	
イオンモール北戸田店	
埼玉県・戸田市	※
全体会メンバーは上表※印の団体	

地域住民、関係団体、行政が連携した利活用・維持管理

笹目川の再生のためには、川が地域の共有財産として親しまれ、地域の交流が生まれ育まれるように、継続的な地域活動や維持管理が行われることが重要です。

平成 26 年 7 月には、早期に完成したプロムナードと大規模階段を活用して、舟下りや自然観察、水質調査等のミニイベントを実施し、まちづくり活動をスタートさせました。

主要施設が完成した平成 27 年 9 月には、市および沿川地域が企画、運営した完成披露イベントを行い、住民自ら作り楽しむことができました。今後、さらに地域が自由に利活用を進めていくには地域が主体となって活動し、愛着のある魅力あふれる川にしていくことが重要です。



※3点とも戸田市提供写真



※3点とも戸田市提供写真

事業概要

笹目川プロジェクト概要

- 対象地：一級河川笹目川(約3.1km)及びその周辺地域
- 事業期間：平成24年度～平成27年度
- 事業延長：3.1km
- 目的：
 - ◆新曽第一地区の区間(両岸：中央橋～山宮橋)において、川沿いの遊歩道から水際へのアプローチを整備することにより、地域住民や子どもたちが魚等の生物に直接触れるなど、五感で水辺を感じることができるようにする。
 - ◆山宮橋下流の区間は、市の公園整備と連携し、川とまちのネットワークを形成する。

川の実施

- 川沿いの歩行ルートの確保
- 川に親しみやすい空間の創出
- 水際の生物の生息場づくり
- 良好な景観の形成

まちづくりの実施

- 区画整理、街なみ環境整備において、笹目川と一体となった整備
- 水と緑のネットワーク形成

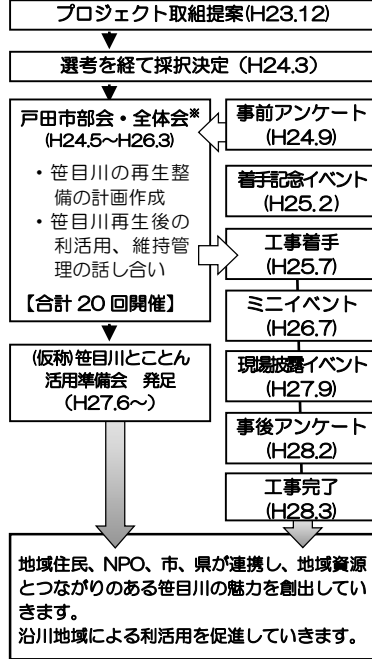
県の事業内容

- 水際の段差解消 1.3km
- 大型階段 1箇所
- 階段護岸 15箇所
- 鋼製階段 2基
- 緩傾斜護岸 1箇所
- 山宮橋下通路 1箇所等

市の事業内容

- 河川沿いの遊歩道整備
 - ・笹目川左岸プロムナード 1.1km
- 河川沿いの公園整備
 - ・ボール公園 1箇所
 - ・新曽西の水辺のスポット 1箇所
- 河川沿いの公園整備(※整備予定)
 - ・(仮称)ザリガニ公園 1箇所
 - ・(仮称)どろんこ公園 1箇所

事業経緯

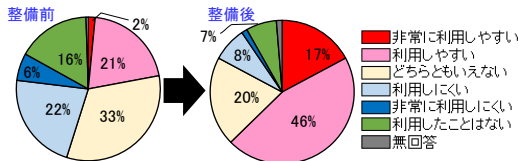


※「戸田市部会・全体会」とは、地元町会(代表者)や市民団体等の皆様に参加した会です。

アンケートの主な結果

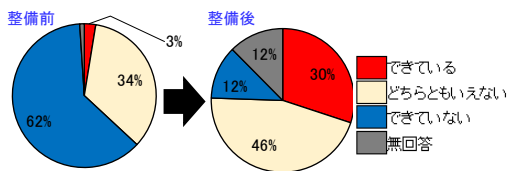
川のまるごと再生プロジェクトの取組の効果を確認するため、整備前・後に笹目川沿いにお住まいの住民の皆さまに協力いただき、アンケートを実施しました。無作為抽出した1,000世帯にアンケートを配布させていただき、回答率は整備前19.5%、整備後23.3%でした。

◆笹目川の川沿いは散歩やウォーキングをしやすいですか？



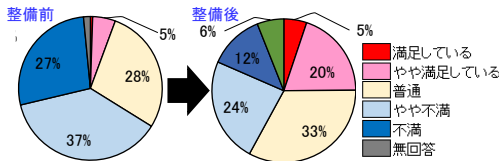
「利用しやすい」が整備前23%から整備後63%に増加

◆笹目川を活かしたまちづくりができていると思いますか？



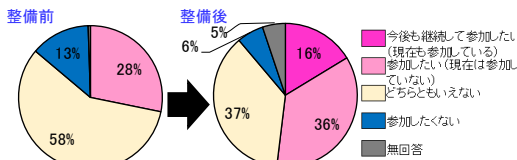
「できている」が整備前3%から整備後30%に増加

◆現在の笹目川に対して満足していますか？



「満足している」が整備前6%から整備後25%に増加

◆笹目川の美化活動(ごみ拾い、草刈り等)に参加したいと思いますか？



「参加したい」が整備前28%から整備後52%に増加

水辺に近づける笹目川に生まれ変わりました

大型階段【北戸田駅付近】



※戸田市提供写真

遊歩道(プロムナード)【中央橋～山宮橋 北戸田駅側】



歩道を整備すると共に川とまちが一体的に感じられるよう、フェンスの設置方法を工夫

水際の護岸、水際の階段【中央橋～山宮橋】



生物にやさしい水辺にするため、護岸をゆるやかな傾斜にし、水際に石を設置

ゆるやかな傾斜の護岸【山宮橋上流側】



※戸田市提供写真

プロジェクト整備マップ

取り組みのポイント

～笹目川をより身近で快適な空間に

- ①生物にやさしい水辺にするとともに、水辺に近づきやすくすることで、五感で水辺を感じることができ、笹目川にします
- ②中央橋～荒川合流点の歩道ルートをつなげ、遊歩道や公園等と連携することで、川とまちのネットワークを形成します
- ③中央橋～荒川の水上路線を船着場でつなげます



遊歩道(プロムナード)
【中央橋～山宮橋 北戸田駅側】



ゆるやかな傾斜の護岸
【山宮橋上流側】



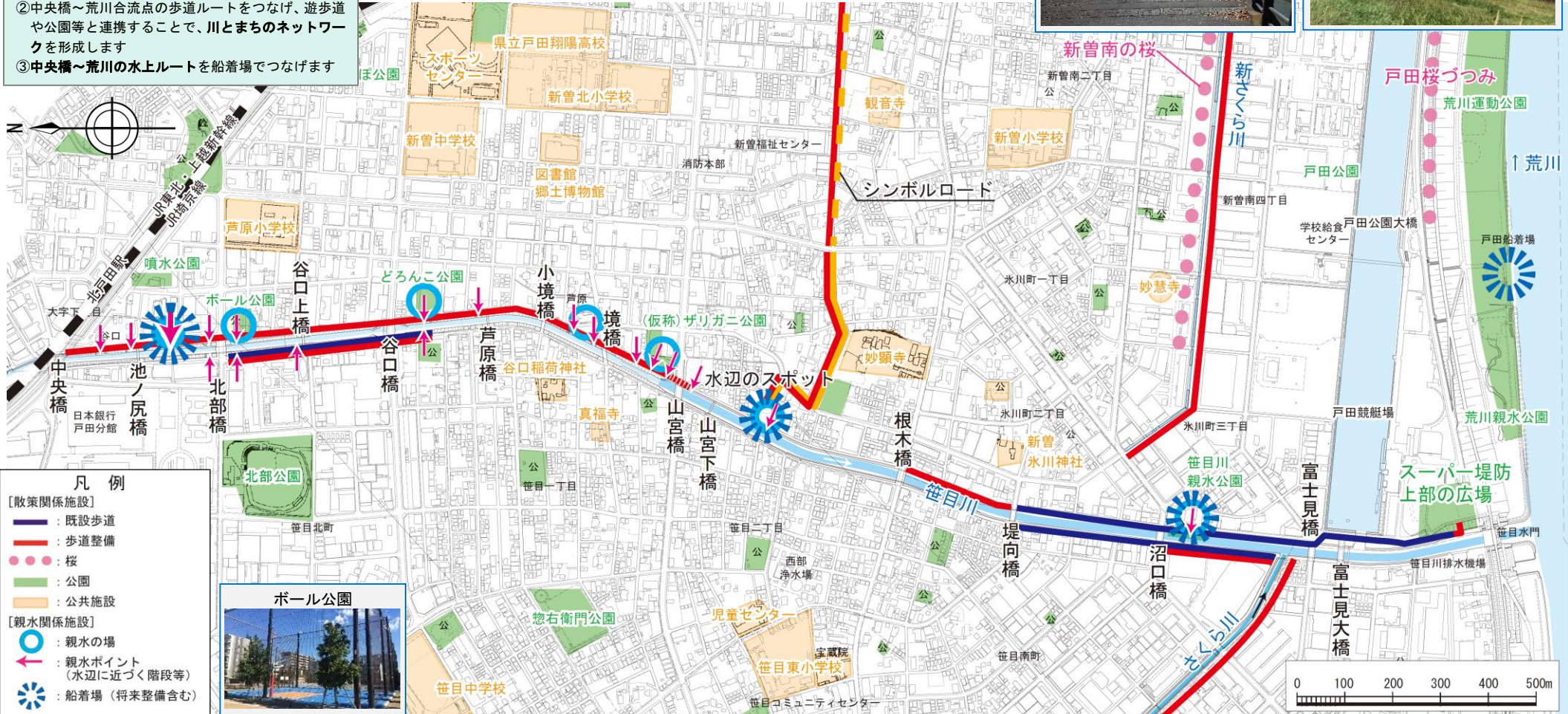
歩道
【根木橋～堤向橋 (新曽側)】



笹目川親水公園付近



荒川親水公園付近



凡例

【散策関係施設】

- 既設歩道 (Blue line)
- 歩道整備 (Red line)
- 桜 (Pink dots)
- 公園 (Green area)
- 公共施設 (Orange area)

【親水関係施設】

- 親水の間 (Blue circle with water)
- 親水ポイント (水辺に近づく階段等) (Pink arrow)
- 船着場 (将来整備含む) (Blue starburst)



ボール公園



大型階段 (北戸田駅付近)



谷口橋下写真



既設遊歩道(プロムナード)
【北部橋～谷口橋付近 笹目北町側】



水辺のスポット



歩道
【沼口橋～さくら川合流点 (笹目南町側)】



スーパー堤防上部の広場階段